

第 7 1 期

中 間 事 業 報 告 書

平成20年 4 月 1 日から

平成20年 9 月30日まで

松本油脂製薬株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年9月30日をもって終了いたしました第71期上半期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の事業の概況につき、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、米国に端を發したサブプライムローン問題が表面化したことで金融不安に陥り、更に円高の加速など経済全体が不安定な状況にあります。特に米国の景気減速は、当社グループ主要輸出先のアジア諸国の生産にも影響を与えております。当社グループの重要な販売分野であります繊維産業におきましては、過去に例を見ない原油の高騰による主原料高のため国内繊維産業は国際競争力が低下し、生産量は低迷しております。また、非繊維分野におきましても主要産業である自動車、住宅の販売不振が続いております。

このような状況下、当社グループでは販売、利益を確保するため、国際競争力のある高品質、低価格商品の開発を行うとともに、市場ニーズに合致した新規商品の開発に努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高14,481百万円（前年同期比105.3%）、営業利益675百万円（前年同期比63.8%）、経常利益1,096百万円（前年同期比92.8%）、中間純利益631百万円（前年同期比67.2%）となりました。

・部門別の業績は、次のとおりであります。

界面活性剤部門における当中間連結会計期間の売上高は10,161百万円（前年同期比113.5%）、営業利益は461百万円（前年同期比70.1%）となりました。

陰イオン界面活性剤の分野におきましては、合繊メーカー各社の国内繊維生産量は減少しましたが、不織布原綿生産の拡大や炭素繊維用処理剤の販売が増加しました。また、海外の汎用品の新増設に伴い関連製品の販売が増加し、売上高1,638百万円（前年同期比107.5%）となりました。

非イオン界面活性剤の分野におきましては、国内では、テキスタイル分野は減産の影響で関連製品の販売が減少しましたが、炭素繊維増産で好調に推移しました。海外では、衣料用及び工業用繊維分野が新增設とともに活発で好調に推移し、また弾性繊維も好調を持続。化学工業分野では既存商品の原料価格転嫁もあり、売上高8,081百万円（前年同期比116.3%）となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野におきましては、前年に引き続きアクリル、ウールの減産により、関連加工剤の販売が減少しましたが、機能加工剤は伸張しました。化学工業分野での新商品受注増もありましたが、値上げによる一部商品の販売が減少し、売上高441百万円（前年同期比91.3%）となりました。

その他部門における当中間連結会計期間の売上高は4,319百万円（前年同期比90.0%）、営業利益は213百万円（前年同期比53.3%）となりました。

高分子・無機製品等の分野におきましては、繊維関連では、スパン糸用糊剤は前年同期を上回りましたが、フィラメント用糊剤の販売は減少しました。非繊維関連では、建材関係は着工件数の低迷、公共工事減少による添加剤販売不調が続いておりますが、ゴム成形品加工剤、熱膨張性マイクロカプセルなどが伸張し、売上高4,319百万円（前年同期比90.0%）となりました。

当連結会計年度の見通しにつきましては、売上高28,850百万円、営業利益1,270百万円、経常利益1,530百万円、当期純利益920百万円を目標として全社を挙げてより一層努力する所存でございます。

中間連結貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	32,835	流動負債	9,960
現金預金	19,833	買掛金	6,934
受取手形及び売掛金	8,067	短期借入金	1,107
有価証券	730	未払法人税等	323
商品及び製品	1,877	賞与引当金	121
仕掛品	351	その他	1,472
原材料及び貯蔵品	1,356	固定負債	327
繰延税金資産	383	退職給付引当金	250
その他	235	その他	76
固定資産	17,360	負債合計	10,287
有形固定資産	5,531	純 資 産 の 部	
建物及び構築物	1,305	株主資本	39,976
機械装置及び運搬具	1,610	資本金	6,090
土地	536	資本剰余金	6,517
建設仮勘定	1,850	利益剰余金	27,653
その他	227	自己株式	285
無形固定資産	24	評価・換算差額等	176
投資その他の資産	11,805	<small>其他有価証券評価差額金</small>	42
投資有価証券	10,879	<small>為替換算調整勘定</small>	133
長期貸付金	312	少数株主持分	108
繰延税金資産	41	純資産合計	39,908
その他	596	負債・純資産合計	50,196
貸倒引当金	24		
資産合計	50,196		

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 11,184百万円
 2. 保証債務 359百万円
 3. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。
 4. 1株当たり純資産額 3,560円75銭
 1株当たり純資産額の算定上の基礎
 中間連結貸借対照表上の純資産の部の合計額 39,908百万円
 純資産の部の合計額から控除する金額
 少数株主持分 108百万円
 普通株式に係る中間期末の純資産額 39,799百万円
 1株当たり純資産額の算定に用いられた
 中間期末の普通株式の数 11,177千株

中間連結損益計算書

〔平成20年4月1日から
平成20年9月30日まで〕

(単位：百万円)

科 目	内 訳 金 額	金 額
売 上 高		14,481
売 上 原 価		11,579
売 上 総 利 益		2,901
販売費及び一般管理費		2,226
営 業 利 益		675
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	192	
為 替 差 益	59	
投資事業組合運用益	155	
そ の 他 の 収 益	52	460
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8	
持分法による投資損失	8	
支 払 手 数 料	13	
そ の 他 の 費 用	9	39
経 常 利 益		1,096
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入額	2	2
特 別 損 失		
固定資産除却損	2	
投資有価証券評価損	0	2
税金等調整前中間純利益		1,096
法人税、住民税及び事業税	346	
法 人 税 等 調 整 額	92	438
少 数 株 主 利 益		26
中 間 純 利 益		631

(注) 1 株当たり中間純利益 56円47銭
 1 株当たり中間純利益の算定上の基礎
 中間連結損益計算書上の中間純利益 631百万円
 普通株式に係る中間純利益 631百万円
 普通株主に帰属しない金額 百万円
 普通株式の期中平均株式数 11,178千株

会 社 の 概 況 (平成20年 9月30日現在)

1. 主要な事業内容

品 目		用 途	主 要 製 品
界 面 活 性 剤 部 門	陰イオン界面活性剤	織 維 工 業	化合織紡糸紡績油剤、チーズ用柔軟平滑剤
		農 薬 工 業	農薬防疫用乳化剤
		ゴ ム 工 業	防着、離型剤
		洗 剤 工 業	食器、食品洗浄剤
界 面 活 性 剤 部 門	非イオン界面活性剤	織 維 工 業	化合織紡糸紡績油剤、コーニングオイル、フィラメント織布用経糸油剤、精練洗浄剤、染色助剤
		鉄鋼金属工業	圧延油、作動油、金属洗浄剤
		製 缶 工 業	成型用油剤
		樹 脂 工 業	合成樹脂用練込帯電防止剤
		香 粧 品 工 業	乳化剤
公害防止産業	流出油処理剤		
界 面 活 性 剤 部 門	陽・両性イオン界面活性剤	織 維 工 業	柔軟仕上剤、チーズ用柔軟平滑剤、永久通気性撥水剤
		樹 脂 工 業	合成樹脂用帯電防止剤
		香 粧 品 工 業	洗剤原料
そ の 他 部 門	高分子・無機製品	織 維 工 業	経糸用糊剤、風合改良剤、繊維加工剤
		建 材 工 業	壁材用接着補強剤、軽量化充填剤
		機 械 工 業	合成ダイヤモンド
		電機・機械工業	磁性流体
		自 動 車 産 業	軽量化剤
		印 刷 工 業	インキ、塗料加工剤
		香 粧 品 工 業	触感向上剤、紫外線防止剤
		エレクトロニクス産業	感熱用薬剤、電池用多孔化剤
仕 入 商 品	仕 入 商 品	建 材 工 業	リシン用基剤樹脂
		織 維 工 業	経糸用糊剤

2. 企業集団の営業所及び工場

(1) 当社

営業所	大阪営業所	東京営業所	名古屋営業所
	広島営業所	金沢営業所	
工場	本社製造部門	静岡製造部（袋井市）	

(2) 子会社

工場	インドネシア工場
----	----------

3. 取締役及び監査役

会社における地位	氏名
代表取締役社長	木村直樹
代表取締役専務	綿宏之
常務取締役	矢野真剛
常務取締役	増田俊明
常務取締役	薦谷幹男
常務取締役	高田武
常務取締役	木村芳樹
取締役	森下輝久
取締役	柚山博
取締役	渡邊潤
取締役相談役	松本新太郎
常勤監査役	瀬川洋二
監査役	岩崎輝一郎
監査役	叶智加羅

(注) 監査役岩崎輝一郎氏、監査役叶智加羅氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株 式 の 概 況 (平成20年9月30日現在)

1. 発行可能株式総数 40,000,000株
 2. 発行済株式の総数 11,281,629株
 3. 大株主の状況

株 主 名	持 株 数
松 本 興 産 株 式 会 社	2,105,390株
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,058,246
木 村 直 樹	920,619
松 栄 産 業 株 式 会 社	867,423
有 限 会 社 木 村 直 樹	519,750
メロンバンクトリートークライアンツオムニバス	502,500
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	409,200

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	500株
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定める日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120 175 417 (その他のご照会) ☎ 0120 176 417
(インターネット ホームページ) U R L	http://www.sumitotrust.co.jp/STA/ retail/service/daiko/index.html
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 方 法	大阪市において発行する「日本経済新聞」に掲載しております。